

小河内ダム見学会



小河内ダムは、東京都奥多摩町(都心から約65km)にあって、標高530mに位置しています。多摩川上流域を水源とする集水域は、東京都奥多摩町、山梨県丹波山村、小菅村及び甲州市の4市町村にまたがり、面積は約263km²(羽村堰上流流域面積の54%)になります。

貯えられた水は、ダム直下の多摩川第1発電所で発電に使用後、多摩川に放流され、小作取水堰(下流約34km)と羽村取水堰(下流約36km)で水道原水として取水されます。原水は、自然流下により村山・山口貯水池、玉川上水路などを経て、東村山・境の各浄水場へ、導水ポンプにより小作浄水場へ送られます。そのような小河内ダムを見学します。

下記のとおり実施しますので多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時	平成29年6月25日(日)	8:30集合
集合場所	JR新小岩駅 東北広場(裏面地図参照)	
参加費	1,000円(資料、交通費、保険料の一部として)	
募集人数	45名(先着順)	eizoutosikeikaku@outlook.com 携帯 080-4006-8819
行 程	8:30	出発(集合次第出発します)
	11:00	小河内ダム 到着 ダムサイト見学及び奥多摩 水と緑のふれあい館見学
	12:30	道の駅 たばやま 到着 お土産購入(産直野菜等)温泉入浴 もできます。(タオル持参、入浴料600円)
	13:30	道の駅 たばやま 出発
	16:30	JR新小岩駅 東北広場 到着(道路状況により流動的です。)

※ 昼食は各自ご持参・途中購入願います。

※ また、昼食時間を特に設定しません。適宜お召し上がりください。

ダムの大きさ

位置: 東京都西多摩郡奥多摩町原 5 番地
 標高: 530m (堤頂の道路部)
 型式: 非越流型直線重力式コンクリートダム
 高さ: 149m
 長さ: 353m
 コンクリートの体積: 1,676 千 m³
 流域面積: 262.8km²
 有効水深: 101.5m
 満水面積: 4.25km²
 満水周長: 45.37km
 有効貯水量: 185,400 千 m³



小河内貯水池には、ダム上流域に降る雨や雪（年間約 1,600mm）が丹波川、小菅川などに流れ込んで集まります。集水域面積は約 263km²（都内区部面積の約 40%）の広がりをもっておりその内の約 60%が東京都の水源林となっています。小河内ダムの完成当時、東京の水源は主に多摩川水系に依存していましたが、現在は都の水源の約 20%となっています。しかし、小河内ダムは東京都の独自水源として、利根川水系の渇水時や事故時には放流量を増やすなど、住民の安定給水の確保に重要な役割を果たしています。

奥多摩 水と緑のふれあい館

湖畔の小河内ダムサイトに建つ「水と緑のふれあい館」は、奥多摩の自然と歴史、水と自然の大切さやダムの仕組み等を分かりやすく知ることができる東京都水道局と奥多摩町の共同施設です。



新小岩駅東北広場案内図



集合場所

JR新小岩駅北口から北口連絡通路を渡って、□-タリー広場にお集まりください。

